

尿と便を分けて受ける 排泄支援システム

紙おむつと専用受け部を組み合わせ、排便時の尿をチューブで蓄尿容器へ誘導します。

製品のしくみ



1

身体に沿う尿受け部

座位で排便する際の尿を前方で受け止めます。

2

チューブで下方へ誘導

尿を蓄尿容器へ流し、便との混合と汚れの広がりを抑えます。

3

目盛付き蓄尿容器

尿量を確認しやすく、下部のコックから排出できます。

便は紙おむつ側で受け、尿だけを別経路へ導きます。

利用者にも、介護する人にも

利用者へのメリット

- 不快感への配慮

尿と便が混ざりにくく、蒸れ・べたつき・においを抑えやすくします。

- 清潔さと尊厳

汚れの広がりを抑え、座位での排泄と本人らしい生活を支えます。

介護現場へのメリット

- 交換・清拭の負担を軽く

汚染範囲を抑え、おむつ交換と清拭を行いやすくします。

- 日々の状態把握を支援

蓄尿量を目視しやすく、排泄状況を確認する際の参考になります。

社会的な意義

排泄ケアは、本人の尊厳と介護者の負担に直結します。尿と便を分ける工夫により、限られた人員でも続けやすいケアを支え、おむつや清拭用品の使用量抑制にも貢献します。

※使用条件や身体状況により適合性は異なります。導入前にご相談ください。